INAX

Shower toilet

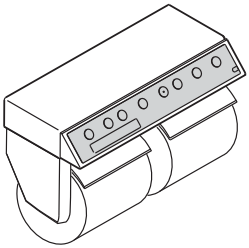
取扱説明書

このたびは当社商品をお買い求めいただき誠にありがとうございました。
ご使用前にシャワートイレ本体の説明書とこの説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
お読みになった後もすぐ取り出せる場所に、大切に保管してください。

本書では、インテリアリモコンでの操作方法のみを記載しております。
これ以外の操作方法・安全上の注意・アフターサービス等は、シャワートイレ本体の取扱説明書をご覧ください。

インテリアリモコン

CW-E53　型・CW-E51　型
CW-E53Q 型・CW-E51Q 型



説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。
不適切な使用により事故が生じた場合、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

転居される場合、
次に入居される方にこの説明書をお渡しください。

もくじ

各部のなまえ…… 1

ご使用方法

●ご使用前の準備　（電源・温水・便座）…… 3
●基本機能の使いかた　（おしり・ワイド洗浄）… 4
（ビデ・ワイド・スーパーワイドビデ洗浄）… 5
（マッサージ洗浄・洗浄位置）…… 6
（乾燥）…… 7
（脱臭）…… 8
●快適機能の使いかた　（節電）…… 10
（フルオート便器洗浄）… 11
（より快適な機能）…… 13

ノズルの掃除…… 15

リモコンの電池交換…… 19

各部のなまえ

■リモコン本体　※機種によっては、一部機能（☆印付）がない場合があります。

● 操作部

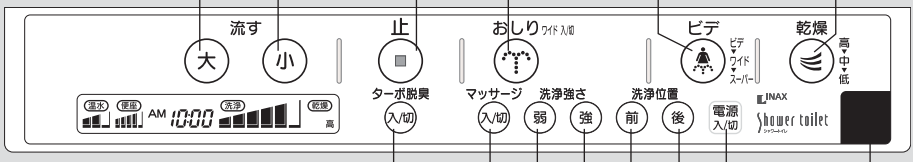
ビデ
ビデ洗浄のときに使用します。再度スイッチを押すとワイド洗浄になります。さらにスイッチを押すとスーパーワイドビデ洗浄になります。（☞５ページ）

おしり
おしりを洗うときに使用します。再度スイッチを押すとワイド洗浄になります。（☞４ページ）

流す ★
便器内洗浄をするときに使用します。（☞ 11 ページ）

止
●おしり洗浄●ビデ洗浄●乾燥の動作を止めます。

乾燥 ★
ぬれた部分を乾かすときに使用します。（☞７ページ）



送信部

ターボ脱臭
強力に便鉢内のニオイを除去します。（☞８ページ）

マッサージ
おしり洗浄強さの強弱を繰り返します。（☞６ページ）

洗浄強さ
おしり洗浄、ビデ洗浄の強さを調節します。（☞4･5ページ）

洗浄位置
洗浄位置を調節します。（☞６ページ）

電源入／切
シャワートイレ本体の電源を入 / 切します。（☞３ページ）

● 液晶表示部

便座温度表示
便座温度を表示します。（☞３ページ）

電池マーク
電池の寿命が近づくと表示します。（☞ 19 ページ）

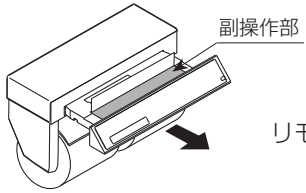
洗浄強さマーク
おしり洗浄、ビデ洗浄の強さを表示します。（☞4･5ページ）

温水温度表示
温水温度を表示します。（☞３ページ）

時刻表示
（☞２ページ）

乾燥表示
温風温度を表示します。（☞７ページ）

● 副操作部



リモコンを引き出し、フタを開けます。

節電
便座の温度を下げて節電します。(☞ 10 ページ)

ノズルそうじ
ノズルの掃除に使用します。(☞ 15 ページ)

温水温度スイッチ
温水温度を調節します。(☞ 3 ページ)

時・分
時計の時刻をあわせるときに使用します。

便座温度スイッチ
暖房便座の温度を調節します。(☞ 3 ページ)

自動便器洗浄 ★
便座から立ち上がると自動的に便器内を洗浄します。(☞ 11 ページ)

※脱臭は、自動でファンが作動します。(☞ 8 ページ)

■ 時計の合わせかた

「時」と「分」スイッチを押して時刻を合わせます。

※ AM (午前)、PM (午後) に注意してください。

時計合わせスイッチ

表示部

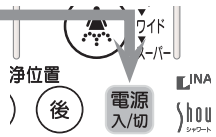
ご使用方法

《ご使用前の準備》

シャワートイレを使用する前に下記の操作をしますと、より快適にご使用になれます。

■電源（電源の入／切）

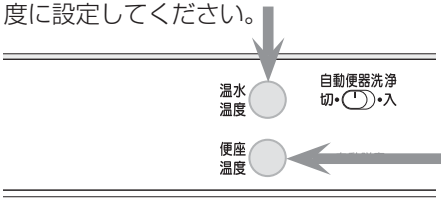
電源スイッチを押して電源の入／切をします。
※ 電源が入るとシャワートイレ本体表示部の電源ランプが点灯します。
※ 購入後、はじめて電源プラグをコンセントに差し込むと、電源は「入」の状態になります。



■温水（シャワーの温めかた）

温水温度スイッチでシャワーの温度を調節します。

スイッチは４段階（「高」、「中」、「低」、「切」）に切り替えできますので、お好みの温度に設定してください。



■便座（便座の暖めかた）

便座温度スイッチで便座の温度を調節します。

スイッチは６段階（「切（室温）」、「低（約28℃）」～「高（約40℃）」）に切り替えできますので、お好みの温度に設定してください。

スイッチを押すたびに液晶表示が切り替わりますので、お好みの温度に設定してください。

参考

- 便座はすぐには温まりません。あらかじめ使用する 10 ～ 15 分前にスイッチを入れておけば、快適にご使用できます。
- 座ると自動的に便座ヒーターを切って、低温ヤケドをおこしにくくする“便座ヒーターオート OFF”機能が付いています。（☞ 13 ページ参照）

ぬれた手でリモコンを操作しないでください。
※故障の原因になります。

⚠ 警告

- ●長時間使用するときは、便座温度を「切」にしてください。
- ●次のような方が使用されるときには、周りの方が便座温度を「切」にしてください。
  〔お子様、お年寄り、病気の方、ご自分で温度調節のできない方、皮膚の弱い方、睡眠薬など眠気を誘う薬を服用された方、深酒、疲労の激しい方〕

※「切」以外の温度で長時間使用されますと、低温ヤケドをおこす恐れがあります。

《基本機能の使いかた》

■おしり洗浄

ノズルの先端からシャワーがでて、おしりを洗います。

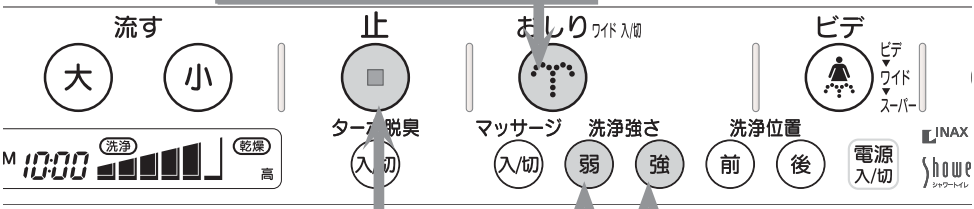
1 おしりスイッチを押します。

■ワイド洗浄

おしり洗浄中、ノズルが前後に動いて広い範囲を洗浄します。

1 おしり洗浄中に、再度おしりスイッチを押します。

※ ワイド洗浄を止める時は、再びおしりスイッチを押します。



3 止めるときは止スイッチを押します。

※ おしり洗浄は、2 分後に自動的に停止するセルフストップ機構付です。

※ **ノズルオートクリーニングについて**
おしり洗浄の前と後に自動でノズルを洗うノズルオートクリーニング機能が付いています。

2 洗浄強さの「強」または「弱」スイッチを押してシャワーの強さを調節します。

お好みに合わせて 6 段階に調節ができます。

※ 洗浄強さは液晶表示部の洗浄強さマークに表示されます。

注意

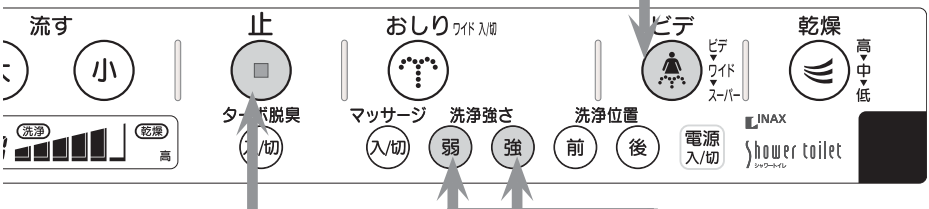
- 水道圧が低いところでは、洗浄強さを弱くすると、シャワーがおしりに当たらないことがあります。このような場合は、一度洗浄強さを強くしてからご使用ください。
- 便座には、深く腰掛けてください。
  深く腰掛けるとシャワーの飛び散りが少なくなります。

■ビデ洗浄 / ワイド洗浄 / スーパーワイドビデ洗浄

1 ビデスイッチを押します。

※ 洗浄中、ビデスイッチを押すたびにモードが切り替わります。
※ 洗浄を止め、再度ビデスイッチを押すと「ビデ洗浄」から始まります。

ビデ洗浄（1 回押し）	→	ワイド洗浄（2 回押し）	→	スーパーワイドビデ洗浄（3 回押し）
ノズルの先端からシャワーがでて、女性のデリケートな部分を洗います。		ビデ洗浄中、ノズルが前後に動いて広い範囲を洗浄します。		ビデ洗浄中にノズルが前後に動いてワイド洗浄より広い範囲を洗浄します。 ※ 4 回押すとビデ洗浄に戻ります。



3 止めるときは止スイッチを押します。

※ ビデ洗浄は、2 分後に自動的に停止するセルフストップ機構付です。

2 洗浄強さの「強」または「弱」スイッチを押してシャワーの強さを調節します。

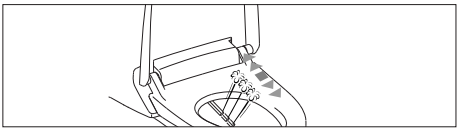
お好みに合わせて 6 段階に調節ができます。

※ 洗浄強さは液晶表示部の洗浄強さマークに表示されます。

参考

スーパーワイドビデ洗浄とワイド洗浄 (ビデ洗浄) の差異

	洗浄幅
スーパーワイドビデ洗浄	前5mm ×後 15mm
ワイド洗浄（ビデ洗浄）	前5mm ×後 5 mm



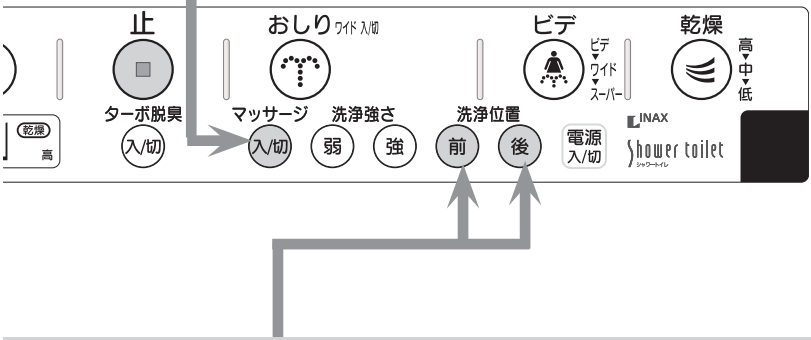
※ **ノズルオートクリーニングについて**
ビデ洗浄の前と後に自動でノズルを洗うノズルオートクリーニング機能が付いています。

■おしりマッサージ洗浄

おしり洗浄中、洗浄強さに強弱をつけてマッサージ洗浄を行います。

1 おしり洗浄中にマッサージスイッチを押します。

2 止めるときは再びマッサージスイッチを押します。

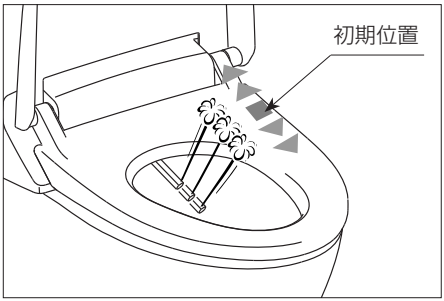


■洗浄位置の調節

おしりまたはビデ洗浄中に洗浄位置を全５段階に調節することができます。
（初期位置、前２段、後２段の計５段）

洗浄位置の「前」または「後」スイッチを押します。

※ 便座から立ち上がると、自動的に初期位置に戻ります。



■乾燥

※機種によっては、この機能がない場合があります。

温風がでて、シャワーで濡れた部分を乾燥します。

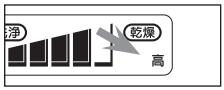
1 乾燥スイッチを押します。

※温風の温度は３段階に調節できます。

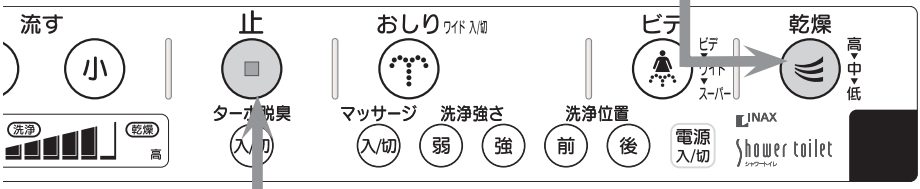
2 温風温度を変えるときは、再び乾燥スイッチを押します。

スイッチを押すたびに表示が切り替わりますのでお好みの温度に設定してください。

※ 温風温度は液晶表示部に表示されます。



※ スイッチを押すごとに「高」から「中」→「低」→「高」と表示が切り替わります。



3 止めるときは止スイッチを押します。

※ 乾燥は、４分後に自動的に停止するセルフストップ機構付きです。

※ 乾燥を使用しているときは、一時脱臭が停止します。

参考

- 洗浄後、トイレットペーパーで軽く水滴を取ってから乾燥スイッチを押せば、素早く乾燥できます。
- 温風温度が「中」または「低」から始まるようにする“温風始動温度切替え”機能が付いています。（☞14ページ参照）

⚠ 警告

- 乾燥を長時間使用するときは、乾燥温度を「低」にしてください。
- 次のような方が使用されるときには、周りの方が乾燥温度を「低」にしてください。
  〔お子様、お年寄り、病気の方、ご自分で温度調節のできない方、皮膚の弱い方、睡眠薬など眠気を誘う薬を服用された方、深酒、疲労の激しい方〕

※「低」以外の温度で長時間使用されますと、ヤケドの恐れがあります。

■脱臭

脱臭には**自動脱臭**と**ターボ脱臭**の 2 種類があります。

1. **自動脱臭**　：使用者の行動に合わせ自動的に「フルパワーモード」または「パワーモード」を切換え便鉢内のニオイを除去します。
2. **ターボ脱臭**：リモコンのターボ脱臭スイッチを押すと自動脱臭時より、便鉢内のニオイを強力に除去します。

1. 自動脱臭

1 便座に座ると脱臭を始めます。

※ 脱臭ファンが「パワーモード」で作動し、便鉢内のニオイを除去します。

2 便座から立ち上がります。

※ 脱臭ファンの能力を上げて「フルパワーモード」になり、ニオイを除去します。

※ 立ち上がってから 1 分後に自動停止します。

※ シャワートイレ本体にニオイを吸収する脱臭カートリッジが装着されています。

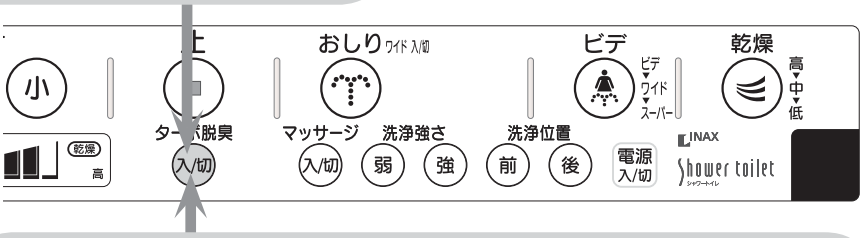
※ 脱臭カートリッジにつきましては、シャワートイレ本体の取扱説明書「お手入れ方法／脱臭効果が弱くなった場合」をご覧ください。

※ 乾燥を使用しているときは、一時脱臭が停止します。

2. ターボ脱臭

1 自動脱臭作動中に、ターボ脱臭スイッチを押します。

※ 脱臭ファンが「ターボモード」になり、便鉢内のニオイの除去能力が更に向上します。



2 ターボ脱臭を止めるときは再度ターボ脱臭スイッチを押します。

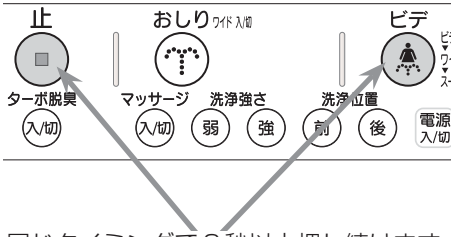
※「ターボモード」から通常の自動脱臭に戻ります。

■自動脱臭を使用しない場合

止スイッチとビデスイッチを同じタイミングで２秒以上押し続けます。

※ セット完了時、本体の電源ランプが２回点滅し、脱臭ファンは作動しなくなります。

※ 再び、使用する場合も止スイッチとビデスイッチを同じタイミングで２秒以上押し続けます。



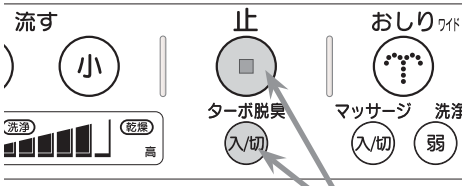
同じタイミングで２秒以上押し続けます。

■自動脱臭を常にターボモードとする場合

止スイッチとターボ脱臭スイッチを同じタイミングで２秒以上押し続けます。

※ セット完了時、本体の電源ランプが２回点滅し、脱臭ファンは「ターボモード」で、便鉢内のニオイを除去します。

※ 元に戻す場合も止スイッチとターボ脱臭スイッチを同じタイミングで２秒以上押し続けます。



同じタイミングで２秒以上押し続けます。

※電源ランプは、シャワートイレ本体にあります。

《快適機能の使いかた》

■節電

節電機能には**スーパー節電**と**ワンタッチ節電**の２種類があります。

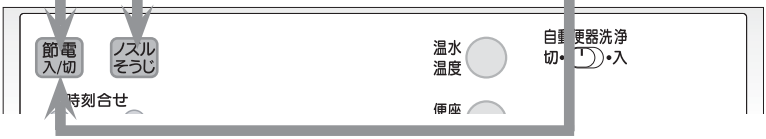
1. **スーパー節電**：　便フタを閉じている時は、温水と便座の温度を下げて、消費電力を抑える節電です。

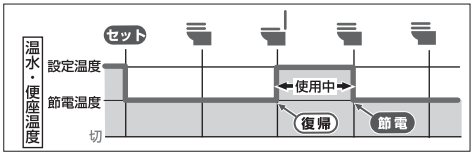
2. **ワンタッチ節電**：　長時間使用しない夜間などスイッチを押してから８時間、温水と便座のヒーターを切にして消費電力を抑える節電です。８時間後、温水温度と便座温度を設定状態に戻します。

スーパー節電を設定した上でさらにワンタッチ節電を併用することで、効果的な節電が行えます。

1．スーパー節電（常時節電）

1 節電スイッチとノズルそうじスイッチを同じタイミングで２秒以上押し続けます。（本体の節電ランプ点滅）





※ 便フタが閉じている間は常に節電しています。スーパー節電が作動しているときは、本体の節電ランプが0.3 秒間隔で２回ずつ点滅します。

節電

※ ワンタッチ節電と併用した場合、本体の節電ランプはワンタッチ節電と同様に点灯します。

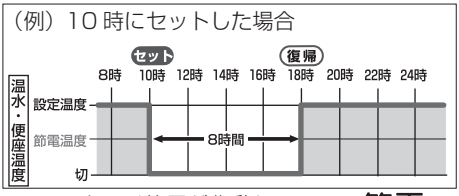
※ 便フタが開いている間は、一時的に節電は解除されますが、本体の節電ランプは点滅します。

2 解除するときは、再び節電スイッチとノズルそうじスイッチを同じタイミングで２秒以上押し続けます。（本体の節電ランプ消灯）

2．ワンタッチ節電（８時間）

1 節電スイッチを押します。（本体の節電ランプ点灯）

（例）10 時にセットした場合



※ ワンタッチ節電が作動しているときは、本体の節電ランプが点灯します。

節電

※ ８時間経過すると、自動的に機能はもとの状態に戻り、本体の節電ランプは点灯から消灯に切り替わります。

※ ワンタッチ節電は押すたびに８時間のタイマーが働きます。１日に、何度でも設定でき便利です。

※ ワンタッチ節電中に、便座と温水の温度設定を変更することはできません。

2 解除するときは、再び節電スイッチを押します。（本体の節電ランプ消灯）

※ 節電時は温水と便座の温度を下げているため、冷たいと感じる場合があります。その際は節電を解除してください。

※ 節電機能を使用しない場合でも便フタを閉じておくと節電に効果的です。

※電源ランプ・節電ランプは、シャワートイレ本体にあります。

■フルオート便器洗浄（自動便器洗浄）

※機種によっては、この機能がない場合があります。

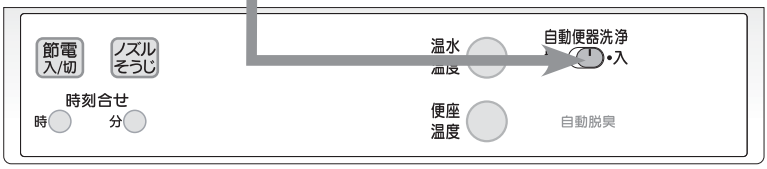
自動便器洗浄には 2 通りの方法があります。

1. 便座から立ち上がると数秒後に自動で洗浄を行う **“フルオート便器洗浄”**。
2. リモコンの流すスイッチを押して便器洗浄を行う **“リモコン便器洗浄”**。

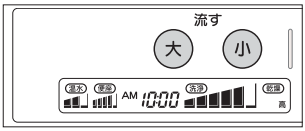
1. フルオート便器洗浄のしかた

1 自動便器洗浄スイッチを「入」にします。

2 使用しないときは、自動便器洗浄スイッチを「切」にします。



※ 大小洗浄便器（リモコンに「大·小」スイッチがある場合）において、フルオート大小洗浄は、座った時間の長さで「50 秒以上：大洗浄」·「50 秒未満：小洗浄」を行います。ただし 50 秒未満でもおしり洗浄を使用した場合は「大洗浄」になります。



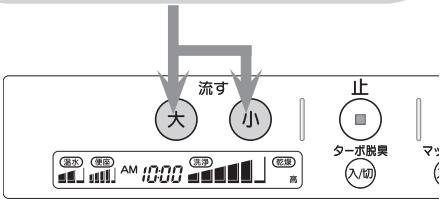
※ フルオート便器洗浄は、便座から立ち上がってから約 6 秒後に便器洗浄します。この 6 秒を約 15 秒後に切り替えることができます。（☞ 13 ページ参照）

2. リモコン便器洗浄のしかた

シートタイプシャワートイレの場合、取り付けた便器の種類によって、リモコンの流すスイッチが「**大・小**」または「**大**」があります。

■大小洗浄便器の場合

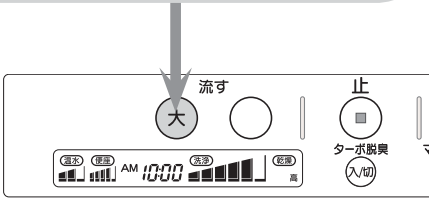
「大」：大便時に押します。
「小」：小便時に押します。



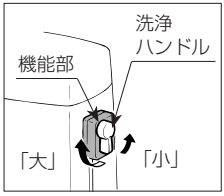
※ 大便時に「小」スイッチを押すと、汚物が流れないことがあります。

■大のみ洗浄便器の場合

便器洗浄時に「大」スイッチを押します。



※ 機能部がタンク部に付いている機種は、洗浄ハンドルを「小」側に手で保持している間だけ小洗浄が行えます。



■より快適な機能

※電源ランプは、シャワートイレ本体にあります。

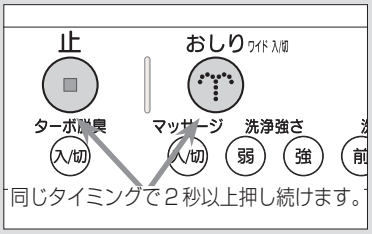
便座ヒーターオート OFF について

座ると自動的に便座ヒーターを切って、低温ヤケドをおこしにくくする機能が付いています。下記の要領でセットしてください。

■セットおよび解除方法

- 止スイッチとおしりスイッチを同じタイミングで 2 秒以上押し続けます。
  （セット完了時、電源ランプが 2 回点滅します。）
- 解除も同じ方法で行います。

※ 便座ヒーターは、立ち上がると自動的に復帰します。

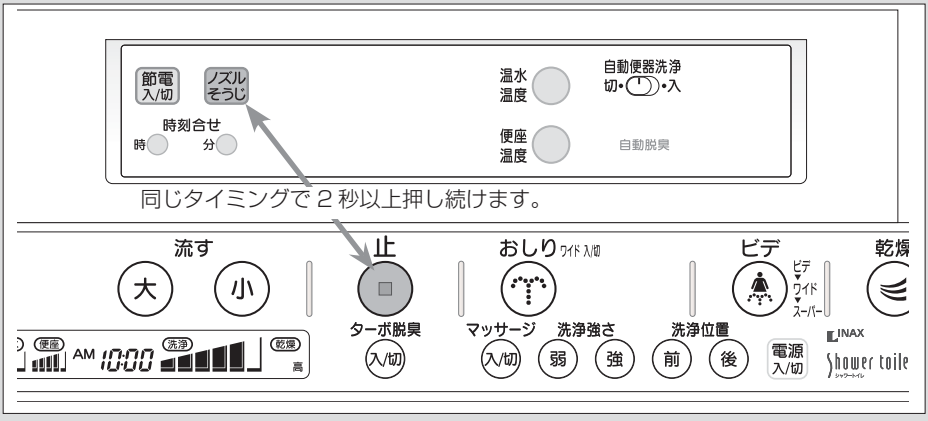


フルオート便器洗浄開始時間について〈フルオート便器洗浄付の場合〉

フルオート便器洗浄は、便座から立ち上がってから約 6 秒後、自動的に便器洗浄を開始します。
この開始時間を、約 15 秒後に切り替えることができます。お好みに合わせて下記の要領で切り替えてください。

■セットおよび解除方法

- 止スイッチとノズルそうじスイッチを同じタイミングで 2 秒以上押し続けます。（セット完了時、電源ランプが 2 回点滅します。）
- 元に戻すのも同じ方法で行います。

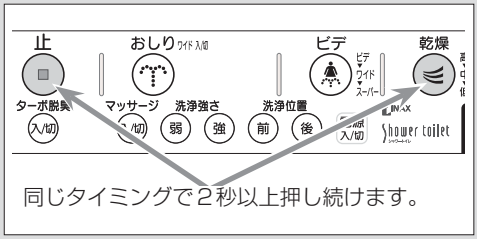


温風始動温度の切換えについて

毎回、温風温度を「中」または「低」から始まるようにすることができます。
お年寄り、身体の不自由な方、温度感覚のない方に便利です。下記の要領でセットしてください。

■セットおよび解除方法

● 止スイッチと乾燥スイッチを同じタイミングで２秒以上押し続けます。
（セット完了時､電源ランプが２回点滅し、温風が始まる温度のランプ「高」「中」または「低」が点灯します。）
※切替順は下図の通りです。



元の温風始動温度に戻す場合

● 止スイッチと乾燥スイッチを同じタイミングで２秒以上押し続ける操作を繰り返します。合計３度目の操作で、元の温風始動温度に戻ります。

セット操作	始動温度	使用中、乾燥スイッチを押したときの温度、切替り方		
		１回目	２回目	３回目
しない / ３度目	高 ※お買い上げ時の設定	中	低	高
１度目	中	低	高	中
２度目	低	高	中	低

《お買い上げ時の設定は》

お買い上げ時の設定は以下のようになっています。この「快適な機能」等で設定を変更し、全ての機能をお買い上げ時の設定に戻したい場合は、**「おしり」と「温水温度」､「便座温度」スイッチを同じタイミングで２秒以上**押し続けてください。
（セット完了時、電源ランプが２回点滅します。）

機能説明	お買い上げ時の設定
脱臭の入／切	脱臭する
着座時のみ便座ヒーターを切る	切らない
乾燥スイッチの押した順番	「高」→「中」→「低」
フルオート便器洗浄の開始時間	立ち上がってから６秒後
スーパー節電の入／切	スーパー節電しない
脱臭のモード切替	「フルパワーモード」と「パワーモード」の自動切替

ノズルの掃除

ノズルのおそうじのしかた

ノズルのお掃除には、以下の方法があります。

- 使用中(着座中)にお好みでノズルを洗うことができます。**“リモコンノズル洗浄”**
- 日頃のお掃除時、しつこい汚れは、ノズルを電動で動かし、スポンジ等で掃除ができます。

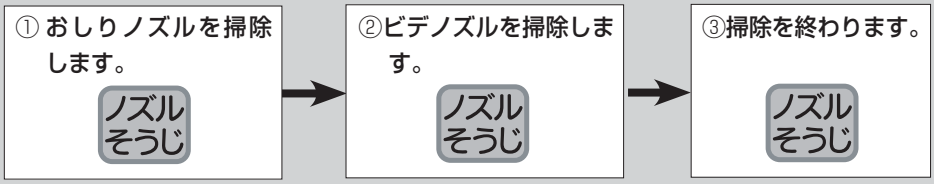
●使用中（着座中）にノズルを洗いたい。（リモコンノズル洗浄）

リモコンのノズルそうじスイッチを押します。

※ ノズルが本体に収納されたまま、約３秒間洗浄します。

※ おしり洗浄およびビデ洗浄の前後に、ノズルやその周辺を自動洗浄する**オートクリーニング機能**が付いています。

●お手入れ時、ノズルをしっかり掃除したい。



① リモコンのノズルそうじスイッチを押します。

※ ノズル付近から約３秒間水が出た後、おしりのノズルが伸びてきて小刻みに前後に動きます。この時、シャワーは噴出しません。

※ 約１分経ちますと、ノズルは自動で戻ります。ノズルが戻った後に再度ノズルそうじスイッチを押しますと、再びノズルが伸びます。

② おしりノズルが伸びている時に、再度ノズルそうじスイッチを押します。

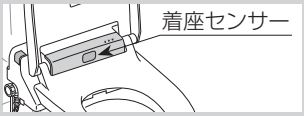
おしりノズルが戻り、替わってビデノズルが伸びてきます。

③ 再度ノズルそうじスイッチを押してビデノズルを戻します。

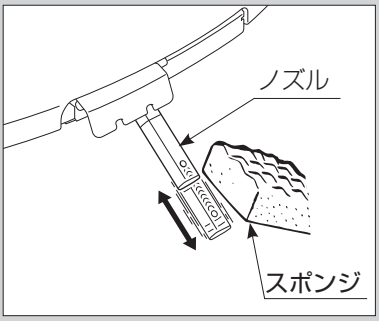
注意

ノズル掃除をする際、手やスポンジ等はなるべく着座センサーから離すようにしてください。着座センサーが検知する場合があります。

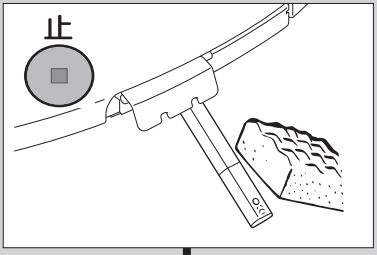
※ ノズル掃除中に、着座センサーが検知すると、ノズルは自動で戻ります。この場合、ノズルが戻った後に再度ノズルそうじスイッチを押してください。再び、ノズルが伸びます。



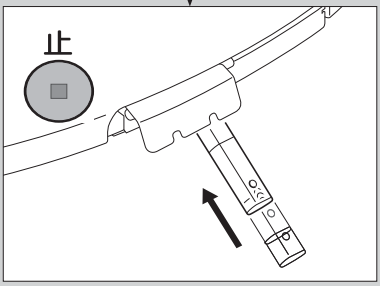
ノズルはスポンジ等を当てて掃除してください。



ノズルの小刻みな動きを止めたい時は、リモコンの止スイッチを押してください。ノズルの動きが止まります。



再度止スイッチを押すと、ノズルは戻ります。



注意

ノズルに強い力をかけないでください。

※ 故障の原因になります。

ノズルを無理やり手で引っぱり出したり、押し戻したりしないでください。

※ ノズルが引っこまなくなり、故障の原因になります。
もし、誤って引っぱり出したり、押し戻したりした場合は、電源プラグをコンセントから抜き、30 秒ほど待ってから再び、電源プラグを差し込んでください。

ノズル先端の交換方法

■取外し

①【おしりノズルを交換したい場合】
リモコンのノズルそうじスイッチを 1 回押します。
【ビデノズルを交換したい場合】
リモコンのノズルそうじスイッチを 1 回押し、おしりノズルが出た後、もう一回ノズルそうじスイッチを押します。

※ ノズル付近から約 3 秒間水が出た後、両方のノズルが伸びてきて小刻みに前後に動きます。この時、シャワーは噴出しません。

※ 約 1 分経ちますと、ノズルは自動で戻ります。ノズルが戻った後に再度ノズルそうじスイッチを押しますと、再びノズルが伸びます。

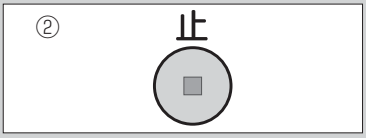
注意

着座中は、ノズル先端の交換をすることができません。
ノズル先端を交換する際、手等はなるべく着座センサー（15 ページ参照）から離すようにしてください。着座センサーが検知する場合があります。

※ ノズル掃除中に、着座センサーが検知すると、ノズルは自動で戻ります。この場合、ノズルが戻った後に再度ノズルそうじスイッチを押してください。再び、ノズルが伸びます。

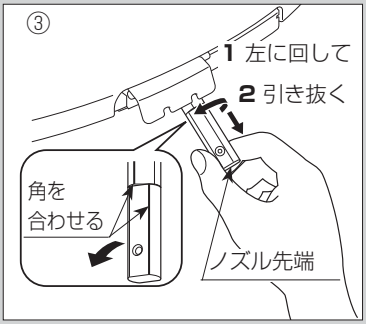
（フルオート便器洗浄付の場合）フルオート便器洗浄は「切」にしてください。

※ 人を検知して勝手に流れる場合があります。



② リモコンの止スイッチを押してノズルの動きを止めます。

※ ノズルは約 30 秒間動きを止め、その後本体に戻ります。



③ノズル先端を左に回してノズル先端右側の角とノズル本体左側の角を合わせ、引き抜きます。

注意

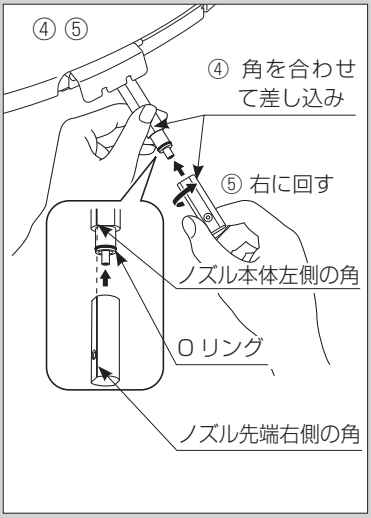
ノズルを強くひねったり、引っ張ったりしないでください。

※ 故障の原因になります。

■取付け

④ ノズル先端右側の角とノズル本体側左側の角を合わせ、奥までしっかり差し込みます。

※ ノズルが引っ込んでしまった場合は、再度①～②の操作をしてノズルを出してください。



注意

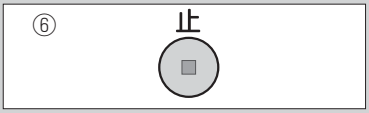
ノズル本体の O リングを傷つけないようにしてください。

※漏水の原因になります。

⑤ ノズル先端部を動かなくなるまで右に回して取り付けます。

※ ノズルは約 30 秒間動きを止め、その後本体に戻ります。

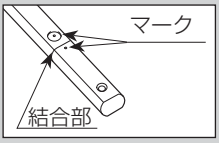
⑥ 再度、ノズルそうじスイッチまたは止スイッチを押してノズルを戻します。



注意

取付後、ノズル本体側のマークと先端側のマークが合っていること、また結合部が平らになっていることを確認してください。

※ 故障の原因になります。またシャワー洗浄の角度が変わってしまう恐れがあります。

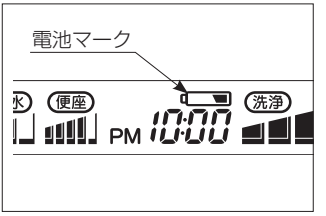


ノズルを無理やり手で引っぱり出したり、押し戻したりしないでください。

※ ノズルが引っこまなくなり、故障の原因になります。
もし、誤って引っぱり出したり、押し戻したりした場合は、電源プラグをコンセントから抜き、30 秒ほど待ってから再び、電源プラグを差し込んでください。

リモコンの電池交換

電池の寿命が近づくと、電池マークが点滅表示します。
※ 通常は、電池マークは表示していません。
※ 付属の電池は施工時の動作チェック用のため、寿命が短い場合があります。
※ 部屋の広さ、壁の仕上げや色（特に黒っぽい色）等により、電池マークが点滅する前に使用できなくなる場合があります。
電池マークが点滅したら下記の要領で新しい電池に取り替えてください。



注意

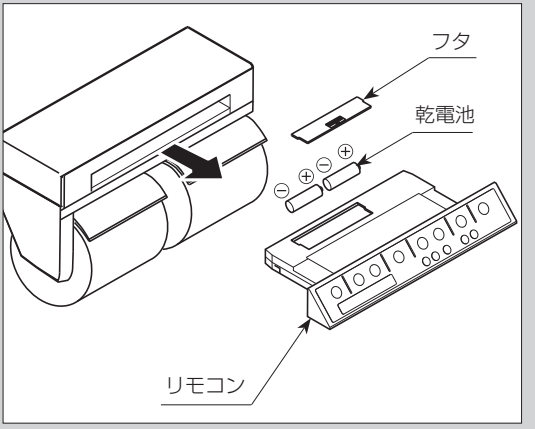
- **電池のプラスとマイナスの向きをリモコンの表示通り正しく入れてください。**
- **新しい電池と古い電池を混ぜて使わないでください。**
- **アルカリ電池を使用してください。**

リモコン電池の取替方法

1. リモコンを手前に引き出します。

※ 途中で止まってしまった場合、リモコンを元に戻してから一気に引き出してください。

2. フタを外し、新しいアルカリ乾電池（1.5V 単三、2 本）に取り替えます。



3. フタを元通りにはめ、時刻合わせ「時」「分」スイッチを押して時刻を合わせます。
4. リモコンをホルダーに納めます。

株式会社INAX　　ホームページアドレス　http://www.inax.co.jp/

使い方・お手入れ方法等、商品についてのお問合せは

（株）INAX「お客さま相談センター」

TEL 0120-1794-00
FAX 0120-1794-30

受付時間　平日　　9:00～19:00
　　土日・祝日10:00～18:00（夏期、年末年始の休みは除く）

修理のご依頼は

お求めの取扱店または
（株）INAXメンテナンス

TEL 0120-1794-11
受付時間9:00～22:00（365日受付＆修理）
FAX 0120-1794-56

ホームページアドレス　http://www.i-mate.co.jp

取扱店

GCW-1179(07030)